

暮らしに身近な

サイバー犯罪

～ネットワークに潜む罠～

ネットオークション

個人情報



フィッシング

詐欺

日頃から犯罪事例等の情報に目を向け、犯罪に対する意識を高くしておくことが大切です

上映時間 15分
ビデオ・DVD 50,000円(税別)

制作意図

パソコンとインターネットの普及に伴い、匿名性が高く不特定多数を相手にできるサイバースペースを利用した犯罪が増えています。パソコンや携帯電話を利用して被害にあった事例をあげ、情報技術を悪用する「サイバー犯罪」の危険性を再認識する。

作品の内容

□フィッシング詐欺

もし、身に覚えのない、請求書が突然送られてきたら、あなたはどうしますか？犯人は実在の銀行・クレジットカード会社やショッピングサイトなどを装って、メールを送付してきます。そこにリンクを貼り付けて、銀行のホームページなどにそっくりな「罠のサイト」に呼び込んで、IDやパスワード、クレジットカード番号などを入力させます。その情報を使って口座のお金を引き出したり、クレジットカードを悪用する手口なのです。

□ネットオークション詐欺

インターネットを使って、商品を購入する機会も増えてきました。また、ショップ以外にも、個人的にオークションを使って品物の売り買いをする人たちも増えています。同時に、そのインターネット・オークションを使った詐欺の被害が多く発生しています。取引相手が見えないオークションやネットショップでの買い物には、細心の注意が必要です。

□ワンクリック詐欺

サイトの中の「当選しました」「登録無料」などという言葉に惹かれ、クリックしてしまい、そのあと、料金を支払うように請求のメールがくるようになった。それがワンクリック詐欺です。懸賞や占い、動画など、人の興味をひくような様々な手法でリンクやボタンをクリックさせようと、手口がより巧妙になっています。見知らぬサイトで安易にリンクやボタンをクリックすることのないように気をつけなければなりません。

□あぶない！インターネットの出会い

「出会い系サイト」を通じて人と知り合い、実社会で会ってしまったため、殺人、誘拐、性犯罪の被害等に遭ってしまうことがあります。そうした被害者の約9割が女子中高生であり、その殆どが携帯電話で「出会い系サイト」を利用していました。また、ミクシヤやフェイスブックなどSNSと言われるコミュニケーションサイトを利用する際も注意が必要です。

□個人情報

最近、インターネットで自己紹介ができる「プロフィールサイト」（プロフ）をきっかけとしたトラブルがおきています。実社会で犯罪やトラブルに巻き込まれる危険性があるため、個人情報や身近な話題を安易に掲載しない。顔写真は一番の個人情報であるため掲載には細心の注意が必要です。

□まとめ

「サイバー犯罪」のターゲットは老若男女を問いません。犯罪者は人間の心理をついてくるため、セキュリティへの意識が高い人であっても被害に遭ってしまうことがあります。犯罪事例などの情報を知ることが大切です。

●お問い合わせ・お買い上げは

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101